

# 日教組香川 2025.4

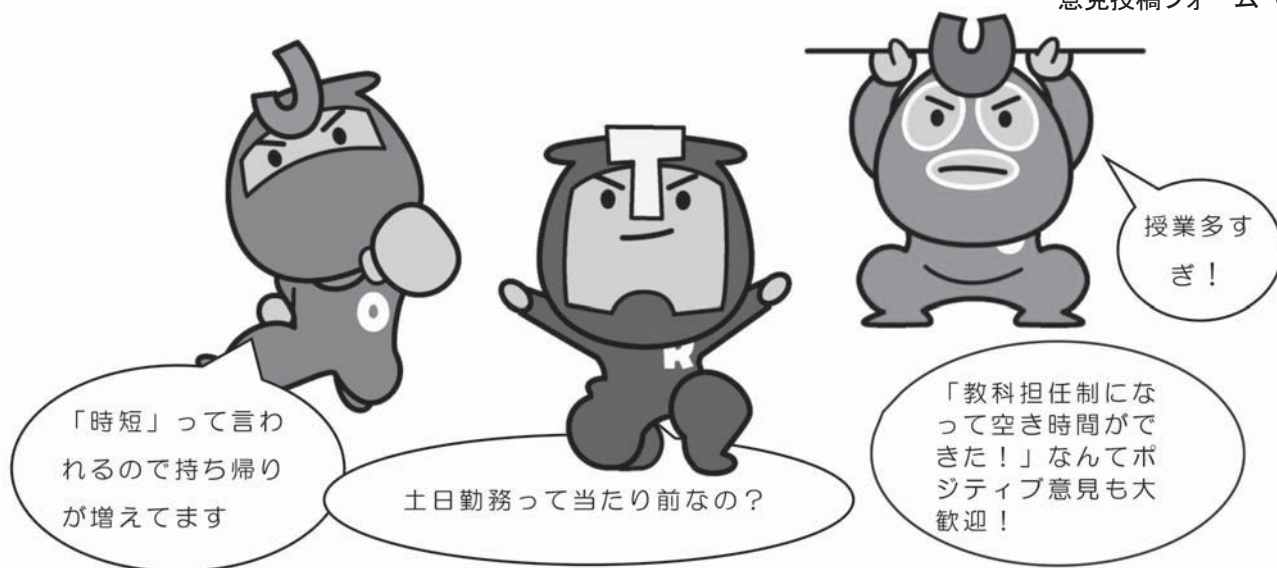


発行所 日教組香川教職員組合  
〒760-0008 高松市中野町15-24  
佐藤ビル1F  
TEL 087-802-1640  
FAX 087-802-1642  
URL <http://www.jtu-k.com/>  
E-mail [jtukagawa@circus.ocn.ne.jp](mailto:jtukagawa@circus.ocn.ne.jp)  
発行人 嶋村太伸  
毎月1日発行

## このQRコードから始まる



意見投稿フォーム ver.2



## 学校現場の声を国会に届けよう！

第217回通常国会において、給特法改正他、学校の働き方改革関連の改正案が審議されます。25年度教育予算案、また、改正法案の内容では学校の長時間労働是正には不十分であり、国会審議において実効性ある施策となるよ

う求めていく必要があります。日教組では賛同していただけるすべての方の声を集める「意見投稿フォームver.2」を作成しました。寄せられたご意見を国会審議等に活用していきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 香教組でもない、香教連でもない、高教組でもない 全国で一番なかまの多い日教組香川へ

なりすまし団体「日教組香川三観地区教職員組合」等にご注意ください

日教組香川は、なりすまし団体「日教組香川三観地区教職員組合 執行委員長 片山元久」らに対して、「日教組香川」の名称不使用の裁判を起こしました。まず、一昨年11月21日、高松地裁で、なりすまし団体に対して「日教組香川」を含む名称を使ってはならないと判決がでました。その後、なりすまし団体は、高松高裁に控訴しましたが、昨年4月28日に、控訴は棄却されました。さらに、なりすまし団体は、最高裁に上告しましたが、昨年10月17日に、上告は棄却され、裁判結果は確定しました。

なりすまし団体は、法的に「日教組香川」の名称を使用できません。「日教組香川三観地区教職員組合」は、日教組、日教組香川とは全く関係のない団体です。ご注意ください。

また、「日教組香川三観地区教職員組合 高橋敦」も、全く日教組、日教組香川とは関係ありません。そして、日教組香川の組合員でもありません。ご注意ください。

名称不使用裁判確定



# 2025年度 日教組香川執行委員会のメンバーです。

生活費が  
もっとほしい

昨年も、月例給・一時金0.10月が引き上げられました。今年も、民間の春闘結果をうけ、賃上げに取り組みます。

少しでも早く  
帰って家族と  
すごしたい

働き方改革としての勤務時間管理が進んでいます。原則は時間外0時間ですが、当面、上限ガイドラインが守れる職場をめざします。

セクハラ・  
パワハラを  
やめてほしい

組合として相談窓口があります。臨床心理士や弁護士にも相談できます。

## 日教組香川はあなたの夢を

いろいろな人たちと  
つながりたい

全国の日教組のなかまや県内の連合香川・平和労組のなかまなど多くの人たちと交流できます。

教育実践の  
力を高めたい

年1回県教育研究集会を開催。日教組全国教研に参加し、発表もできます。



執行委員長  
嶋村 太伸 (書記局)

組合は、組合員の夢をかなえるところです。教育委員会と交渉・協議で、賃金や勤務の待遇改善を行ってきました。また、全国のなかまと教育研究活動をして、日々の実践に役立てています。みなさんをサポートする、日教組香川にご加入ください。



執行副委員長  
松岡 弘秋 (さ・長尾小)

休憩時間は取れていますか？ 修学旅行や宿泊学習などの割り振りありますか？ 当たり前だけど当たり前でないことが普通になっていませんか？ 子どもたちの笑顔を見るためには、まず私達が元気でなければいけません。今年も学校の働き方改革。



執行委員長  
岡本 武史 (高・浅野小)

多忙極まる教育現場ですが、わたしたち教職員が働きやすく、質の高い教育が提供できるように、日々の教育実践から教育行政との交渉まで、力の限り取り組んでいきたいと思っています。



書記長  
沢地 淳 (東・大内小)

教職員が働いていて楽しくない学校で、子どもたちが楽しく過ごせるはずがありません。少しでも笑顔で過ごせる時間が増えるよう、皆さんと力を合わせて変えていきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

## 日教組第168回中央委員会

### 給特法廃止・根本的見直しに向けて

日教組は第168回中央委員会を3月14日に開催しました。日教組香川からは、中央委員として嶋村日教組香川委員長が出席しました。



梶原日教組委員長  
団結ガンバロー

中央委員会冒頭、梶原日教組中央執行委員長から、

- ・阪神淡路大震災から30年の節目に当たり、防災・減災教育のとりくみの継続
- ・第74次全国教研京浜大会から平和のとりくみを次世代につなぐこと、多文化共生社会やインクルーシブ教育の重要性

- ・石川一雄さんのご逝去から差別や偏見を許さないとりくみの継続
- ・第217通常国会で、処遇改善として、教職調整額10%への段階的引上げ、「新たな職」の新設、義務特手当の改変等が盛り込まれており、極めて慎重な審議を要求
- ・今回の法改正は、中身も不十分。日政連と連携し、給特法の廃止・

よろしくお願いします。

差別のない  
多様性のある  
世の中にしたい

部解放同盟やブラウド香川の人たちと一緒に差別解消の活動をしています。

少数職種の  
勤務条件を  
改善してほしい

県教委交渉で学校事務職員の超過勤務手当の上限枠がないことを確認しました。また、県の行政職と同等の運用改善を求めています。

現任校以外で  
復帰プログラム  
をしたい

組合との折衝で、現任校以外で復帰プログラムを実施することができ、現場に復帰することができました。

# かなえるためにサポートをします

ゆっくり休んで  
妊活したい

10日間に不妊治療休暇が伸びました。さらに茨城県のように1年間の不妊特別休暇制度を要求していきます。

やりたい仕事に  
できる学校に  
行きたい

組合員の人事希望は教育委員会と折衝し希望実現に向けサポートしています。



書記次長

八村 瑞恵 (高・桜町中)

組合は、学校という小さな社会に生きる私たち教職員の視野を拡げてくれる貴重な存在です。学校の当たり前は、世の中には通用しないものかもしれません。そんな固い扉を開くために、微力ですが力を尽くしたいと思えます。



執行委員

宮武 孝次 (丸・西中)

組合員歴はそこそこ長いですが、あまり組合活動に取り組みませんでした。60歳まであと1年、この機会に改めて自分と組合活動への繋がりを少しずつ深めていければと思います。



執行委員

秋山 慎吾 (丸・栗熊小)

2024年度は西讃支部の採用試験の勉強会参加者は合格率100%という成果がありました。今後も組織拡大に向けて、勉強会や組合の活動に若手が増えるように声掛けを続けようと思います。



執行委員

中村 成吾 (高・檀紙小)

今年度も日教組の執行委員として、昨年からの取り組みを継続しながら、皆さんと一緒に働きやすい環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。まだまだ学ぶことも多いですが、どうぞよろしくお願いします！

監査委員 岩崎 裕信 (高・国分寺中) 作江 康治 (三・仁尾中)

抜本的見直しにつながる審議の訴え

・次期学習指導要領策定にむけ、「カリキュラムオーバーロード」や部活動の「地域移行」においても確実に意見反映できるように注力

等が訴えられました。

質疑では、嶋村日教組香川委員長から

「就学時健康診断」について、  
・人権教育、インクルーシブ教育の観点から言うと、子どもたちを選別、分離するもので、文科省のいうインクルーシブ教育システムという別学体制を維持する一つ

・本来市町村が行い、学校がする業務はないのに委託業務され、学校現場を多忙にさせる一つ

と指摘し、日教組執行部からは、「就学時健康診断には反対している」「意見投稿フォームに意見を投稿してほしい」と見解がありました。

また、討論では、日教組香川再建・結成35周年レセプションを報告をしました。

最後に、運動方針を採択し、平和な社会の実現をめざし、総力を挙げて組織拡大・強化をすすめるための特別決議と実効ある「学校の働き方改革」を求める特別決議を決議しました。



討論に立つ嶋村日教組香川委員長

「日教組香川3月号」p3右  
日教組香川「ところがそれを周知しない管理職がない」を  
日教組香川「ところがそれを周知しない管理職がいる」に訂正します。

# 日教組人権教育実践交流集会 この時代こそ人権教育から

日教組は、人権教育実践交流集会を2月22～23日に富山県富山市で開催しました。雪がしんと降る中、全国から約170人が参加しました。日教組香川からは、日教組人権教育推進委員の嶋村委員長他2人の組合員が参加しました。

22日は元石川県内の中学校教員で現在石川県珠洲市議会議員の浦秀一さんが「ふたつの災害と人権」というテーマで講演を行いました。1月1日の能登半島地震の際、自身も被災し避難所生活をしながら、身近な人の死を受け入れる感情をも喪失するという精神状態の中、被災者の

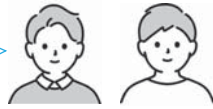
ために活動してきた経験を語りました。

分科会は、「憲法・子どもの権利条約と人権教育」、「部落問題学習のとりくみ」、「ジェンダーと人権教育」、「インクルーシブ教育」の4つで実践レポートをもとに討論が行われました。



23日は、「富山大空襲」について学ぶコースと、「イタイイタイ病」の2つの資料館で学ぶコースに分かれてのフィールドワークでした。実際に現地の史跡や資料館を訪れ、現地を訪れてみないと知り得ないことや体感することの重要性を実感することができました。

分科会「憲法・子どもの権利条約と人権教育」に参加しました。人権を捉えるときのイメージは抽象的になりがちですが、それをときほぐし、個人と社会をつなぐために人権教育が機能しなければならないということを改めて認識しました。



フィールドワークでは、イタイイタイ病についてイタイイタイ病資料館、清流会館の両資料館を見学し、行政側の視点、被害者・住民の視点から、その公害の実態を知り、視点の違いがこの公害の問題をさらに複雑化していることが分かりました。



## 3.8さようなら原発全国集会 改めて原発の怖さを感じて

3月8日、東京で、3.8さようなら原発全国集会が開催され、日教組香川から組合員が参加しました。

東日本大震災・東電福島第一原発事故発生から、まもなく14年が経過しますが、福島は、現在も原子力緊急事態宣言の継続中であり、7市町村の一部が、避難指示及び帰還困難区域に指定され、今もなお、約2万人が避難生活を余儀なくされています。

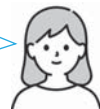
福島第一原発6基、福島第二原発4基ともすべて廃炉が決定されていますが、廃炉作業の進捗状況は、第一原発2号機から微量なデブリが取り出された程度で、見通しは全く立っていません。また、昨年8月以降、漁業関係者や地元住民らの反対を押し切り強行した「ALPS処理水」

の海洋放出は、今年11月までに計10回を重ね、放出量は5万トン近くにのぼります。

宮城県女川原発2号機の再稼働、柏崎刈羽原発の再稼働、島根原発の再稼働と原発事故に対する地域住民の不安・不信任に寄り添うことなく、再稼働ありきの政策は、到底容認できません。

日教組は、原水禁・平和フォーラムと連帯し、原発とは共存できないことを確認するとともに、原子力政策の根本的転換、そして脱原発社会の実現をめざし、とりくみをすすめています。

全国集会への参加は初めてでしたが、いい機会だと思い、子どもと一緒に参加しました。原発の福島課題や気候変動についてのライブやスピーチを聞き、東日本大震災から14年経った今も苦しんでいる方がたくさんいることを知り、改めて原発の怖さを感じました。パレードでは、代々木公園から原宿、表参道までの約2kmを、安心安全な未来を子どもたちに遺したいという思いをこめてシュプレヒコールをあげて歩きました。



## 日教組未来プロジェクト開催

2月15日～16日、24年度JTU未来プロジェクトが、若い世代が次世代リーダーとして必要な知識やスキルを身につけ、ワークショップ等実践的な講座を通して学習や交流がはかれる機会となることを目的にして開催されました。日教組香川からは2人参加しました。

未来プロジェクトでは、交渉やオルグの仕方など模擬で実際他の先生方と行うことによって、実際に現場で実行する際に気を付けるポイントや配慮すべきことを学びました。また研修を通して、他県の方々と交流ができ、知見が広がりました。



未来プロジェクトに参加し、スキルも意識の高い教員の皆さんと交流することで、多くの学びがありました。普段の交流では関わることのない方々の考え方や取り組みを知り、自分の取り組みに生かせるヒントを得ることができました。また、悩んでいるのは自分だけではないと感じ、安心するとともに、大きな力をもらった気がします。刺激を受け、明日からまた頑張ろうと思いました！



# 授業で使える小技や小ネタ⑤⑨(分かりやすい割合の解説(8))

石原清貴(元小学校教員)

## ・教えておきたい日常で使われる割合

今から25年前のことです。第6回の指導要領改訂では事業時間と指導内容が大幅に削減されました。指導内容は3割削減され、指導時間は年間約420時間が減らされたのです。この大胆な改革によって、それまで学校に吹き荒れていた校内暴力や学級崩壊は収束を迎え、穏やかな学校生活が取り戻されたのです。

この時話題になったのが「円周率をおおよそ3で教える」という方針が示されたことです。この方針を巡って賛否両論が飛び交いました。わたしは「円周率がおおよそ3」というのは決しておかしいわけではなく、捉え方としてはそれでいいと思いました。ただ計算するときには3.14を使って計算するのがスタンダードだとして教えればいいと思っていました。

それより大事な事は「**円周率とは円の直径を1とした時の円周の割合**」であり、その値はどんな大きさの円であっても一定していること。また、その割合の値は $<3.1415\dots>$ となり何処まで行っても計算が完結しない数<超越数>になるという事実に触れることは大事な事だと思いました。

この円周率の話題の影でこっそり進んでいたのが「歩合」の教え方問題です。それ以前、歩合はそれ相応の時間と紙面を使って指導されていたのですが、「百分率だけでいいのでは!？」という方針が出され、歩合の指導はかなり縮小されました。その結果「何割引」とか「何割増し」という日常的に接する機会の多い歩合を使った言い方が分からない子どもたちがたくさん生まれることになったのです。(2月号参照)

ところで「直径に対する円周の割合」を「円周率」と言いますが、割合を「率」と呼ぶ言い方は世の中にはあふれています。「打率」「確率」「欠席率」「増加率」「税率」様々な場面で割合を表わす語として使われています。つまり、「率」は割合を表わすときの表現方法なのです。がしかし、歴史的には「割合」という言い方は比較的新しい言い方で、それまでは「率」という言い方しかなかったのです。2つの数値を比べ、「一方を1とした時の他方の値のことを割合という」という定義がいつどのように決まったのかははっきりはしないのですが「率とは何か?」をより明確に表わしたのが割合なのかも知れません。でも「欠席率を出席者全体に対する欠席者の割合」といちいち言うのは不便です。「出席率」と呼ぶ方が簡単なのは言うまでもありません。

したがって、様々な場面で使われる「〇〇率」と言うのが「〇〇に対する△△の割合」のことであるという事は教えないといけない事柄です。ところが同じく指導要領3割削減の時に「Aに対するBの割合」という言い方も削除され現在でも復活していません。どこかで教えておかないと困ると思うのですが……。

とはいえ、現在の状況ではこういった教科書に載せられていない事柄を勝手に教える事はできません。でも、割合の授業のトピックとして触れることは出来るように思います。例えば「歩合」は昔から日本で使われた「小数」だということ、また、日本で使われた小数は「歩合」として日常的に使われていて、マーケットに行けば「2割引」とか「3割引」のシールを見かける事がある。例えば「3割引」はもとの値段500円の3割 $=0.3$ 倍に当たる値段を引いてくれるので「 $500-500\times 0.3=350$ 」になることなのだという授業はするべきだと思うのです。また、「3割引と30%offは同じ」である事も伝えるべきだと思います。(現役最後の頃こういった歩合の話子どもにしたところ、「ああ、そういうことだったのだ。スーパーに行くたびに<割>ってなんなの?」と思っていた。)と言ってくれた子どもがいました。)



石原清貴氏

## ・歩合の計算はどうしたら?

但し、500円の3割の計算方法は3割を小数倍もしくは分数倍にしないといけません。その方法がうまく出来ない子も出てきます。そんなときは次のようにします。

<歩合と小数倍>

歩合は小数である

割 $=1/10$  分 $=1/100$  厘 $=1/1000$

3割 $\rightarrow 0.3$ 倍 (3割の前に0. を付け、割を消し倍を書く)

2割5分4厘 $\rightarrow 0.254$ 倍

<歩合を分数倍に>

歩合は分数でも表せる

3割 $\rightarrow 3/10$ 倍

2割5分4厘 $\rightarrow 254/1000$ 倍

しかし、いちいち割引額を計算して定価から割引額を引き算して求めるというやり方は手間がかかります。そこでこういった割引の計算は昔から「〇〇掛」という方法が使われていました。

<500円の3割引計算>

「 $500-500\times 0.3=350$ 」

<500円の7掛>

「 $500\times 7\div 10=350$ 」

もちろんどちらの方法で計算してもいいわけで、子どもたちが自分で判断することです。でも、2割引は8掛、3割引は7掛で計算するという日本の計算文化は残したいものです。

気持ちよく 安心して 働けていますか？  
**JTU-カフェ&電話相談会**

年度初め  
 の相談  
 OKです

**Open**→ 4月17日(木)18:30~20:00

@ 日教組香川事務所(高松市中野町 15-24 佐藤ビル1F)

毎月1回【JTU-カフェ】をOpenしています！  
 飲み物とお菓子を用意してお待ちしております。ぜひお気軽にお越しくださいね。  
 組合員でない方も大歓迎です！ただし、お茶代500円いただきます。  
 引き続き電話・FAXでのご相談も引き続き承ります。  
**TEL:0120-27-5925 FAX:087-802-1642**

パワハラ、セクハラ、マタハラ等、職場の人間関係で気になること  
 など、お気軽にご相談ください。相談には、日教組香川役員、臨床  
 心理士が対応させていただきます。



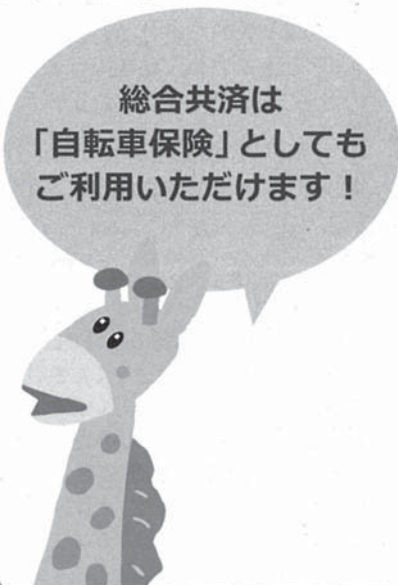
# 総合共済

月掛金**900円**

契約期間5年で、実質月掛金は500円になります

たとえばこんなとき、自転車で他人にケガを負わせてしまったら？

<p>日常の生活で</p>	<p>お子さまが通学中に</p>	<p>家庭訪問中に</p>
「個人賠償責任補償」があなたとご家族を守ります	「教職員賠償責任補償」があなたを守ります	



総合共済なら、日常の賠償事故も  
 業務中の賠償事故も  
**最高3,000万円まで補償！**

それ以外にも  
 役立つ補償が10種類  
 ついてます！

※総合共済は、教職員共済の「総合共済」と、損害保険ジャパン株式会社の「傷害総合保険」「業務過誤賠償責任保険」を組み合わせたものです。  
 ※この広告は概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

資料請求はこちらから  
 スマホからもカンタンです！



教職員共済

承19-企-25(1910) SJNK19-08956(2019.11.01)

厚生労働省認可  
**教職員共済生活協同組合 東四国事業所**

〒760-0004 高松市西宝町2丁目6-40 香川県教育会館  
 電話 0120-27-8140 FAX0800-200-2207

# 2026年度教員採用試験(2025年実施)

## 対策講座受講生募集中!!

後期  
日程決定

大川会場		高松会場		丸亀会場	
長尾公民館		ふらっと仏生山 (高松市仏生山交流センター)		マルタス (丸亀市市民交流活動センター)	
専門教養対策 ・ 集団面接対策 ・ 教育諸課題 ・ TAC講座視聴 ・ 第1次試験直前対策 ・ 第2次試験直前対策 ・ 模擬授業等 (各回の詳細はお問合せください)					
6	3/18 (火) 19:00~21:00	6	3/29 (土) 13:00~16:00 ※第1回3地区合同面接練習	6	3/27 (木) 19:00~21:00
7	4/1 (火) 19:00~21:00	7	4/12 (土) 13:00~16:00	7	4/24 (木) 19:00~21:00
8	4/15 (火) 19:00~21:00	8	4/26 (土) 13:00~16:00		
9	5/6 (火) 19:00~21:00	9	5/18 (日) 13:00~16:00	8	5/22 (木) 19:00~21:00
10	5/20 (火) 19:00~21:00	10	5/31 (土) 13:00~16:00		
11	6/3 (火) 19:00~21:00	11	6/14 (土) 13:00~16:00	9	6/26 (木) 19:00~21:00
12	6/17 (火) 19:00~21:00	12	6/28 (土) 13:00~16:00		
13	7/1 (火) 19:00~21:00	13	7/12 (土) 13:00~16:00	10	7/24 (木) 19:00~21:00
14	7/15 (火) 19:00~21:00	14	7/26 (土) 13:00~16:00		
15	8/15 (火) 19:00~21:00	15	8/9 (土) 10:00~16:00 ※第2回3地区合同面接練習	11	8/7 (木) 19:00~21:00


※2次試験対策は、個別でも行います。

- ◆主催:日教組香川教職員組合(日教組香川)
- ◆講師:日教組香川組合員(現職教員、OB等)  
資格の学校 TAC 講師(講座録画視聴)
- ◆対象:香川県の教員をめざす講師の方々  
(臨時採用教職員、非常勤講師)等
- ◆定員:各会場10名程度
- ◆申込期限:随時受付、定員になりしだい受付終了  
します。
- ◆受講要件:日教組香川組合員になっていただき  
組合費を納入すると受講ができます。  
組合費は、1000円/月です。加入月から納入し  
てください。「給与天引き」もできます。
- ◆申込方法等詳細は、下記までご連絡を  
電話 0120-275-925  
090-7757-2706  
メール jtukagawa@circus.ocn.ne.jp

「資格の学校 TAC」は、40年  
以上蓄積した合格するための独  
自メソッドを活用し、毎年多くの  
合格者を輩出している資格取得  
の専門予備校です。  
3年前から、この TAC と日教  
組がタッグを組み、教員採用試  
験対策講座を開催します。日教  
組香川では、この講座の配信を  
録画し、講座で視聴します。な  
お、TAC の教員採用対策では、  
一番低額な講座で54,000円  
(通常受講料・教材費・税込)と  
なっています(HPから)。しかし、  
この対策講座受講は組合費だ  
けでOKです。

受講者2次合格者8人!  
(県外1人含む)  
(小4人、中音2人、中体2人)

日教組香川はあなたの夢を実現するためのサポートをします。

お申し込み、お問い合わせは  または ☎ 0120-27-5925 まで



「みんなの学校」上映会・木村泰子先生講演会

大空は  
明日へつづく

# みんなの学校

出演:大空小学校のみんな

監督:真鍋俊永 ナレーション:豊田康雄 企画:迫川緑 プロデューサー:中尾雅彦 加藤康治 兼井孝之  
撮影:大窪秋弘 撮影助手:堀貴人 編集:北山晃 編集協力:姜岳志 整音:中嶋泰成 音響効果:萩原隆之 題字:谷寛史  
製作:関西テレビ放送 配給:東風

2014年 | 日本 | 106分 | BD・DCP | ドキュメンタリー © 関西テレビ放送

minna-movie.com



開催日

4/5土

会場

丸亀市生涯学習センター  
3階大ホール

入場料  
無料

文部科学省特別選定

- 上映会：10:00～11:50  
13:00～14:50
- 木村泰子先生  
講演会：15:00～16:30
- 質疑応答：16:30～17:00

### 木村泰子先生 プロフィール

2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念の下、教職員や地域の人達とともに障がいの有無にかかわらず、すべての子どもと一緒に学んでいる。2015年に教員生活を終え、講演会などで活躍されている。

主催 / 「みんなの学校」を観る会&木村泰子先生講演会実行委員会 後援 / 丸亀市教育委員会、善通寺市教育委員会、多度津町教育委員会

日教組香川は実行委員会として参加しています